

## 最終学年アンケート結果（医療看護学部）

このアンケートは、医療看護学部4年生に対し、2022年2月14日～2022年3月13日の期間で実施され、「意欲」「成長実感・満足度」を問うものです。

### ■回答率

全体

	合計	男性	女性
看護学科	196	4	192

回答者数

	合計	男性	女性
看護学科	134	3	131

回答率

	合計	男性	女性
看護学科	68.4%	75.0%	68.2%

### ■設問一覧

#### 設問1. 自分の卒業後の就職や進学に対し、どのように思っていますか。（複数選択可）

- 希望通りで、満足している
- 希望通りではないが、満足している
- 希望通りでなかったため、不満足である
- とても意欲があり、頑張りたい
- どちらかといえば意欲がある
- あまり意欲がない
- 意欲が全くない。億劫である
- わくわくしている。卒業後が楽しみである
- 卒業後が不安である
- 卒業後の仕事、進学が決まっていない
- その他

#### 設問2. 大学生活を振り返って、満足していますか。

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらかといえば不満足である
- 不満足である

#### 設問3. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。（複数選択可）

- 授業、実験
- 実習
- 授業時間以外の個人で行う勉強
- 専門科目以外の勉強、自己啓発、教養を深めること
- 授業時間以外のグループで行う勉強
- 語学力を向上させるための勉強
- 学会傍聴や論文を読む等、学術研究に触れること
- 留学、海外研修
- 先輩、同級生との関わり（相談、議論、質問等）
- 教員との関わり（相談、議論、質問等）
- 部活動、サークル
- 専門性やキャリアプランの検討
- 友人、先輩、後輩との交遊
- 自分の個人的な趣味
- アルバイト
- ボランティア
- その他

#### 設問4. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。（複数選択可）

- 専門科目の勉強が不十分であったこと
- 教養科目の勉強が不十分であったこと
- 授業以外の自主的な勉強が不十分であったこと
- 個人勉強の時間をあまり持たなかったこと
- グループ勉強の時間をあまり持たなかったこと
- 教員との関わりが不十分であったこと
- 先輩、同級生との関わりが不十分であったこと
- 勉強以外の交遊をあまり持たなかったこと
- 学部を超えた友人をあまり作らなかったこと
- 語学の勉強を真剣に行わなかったこと
- キャリアを模索する活動が不十分であったこと
- 学術研究にあまり触れなかったこと
- 海外研修に行かなかったこと
- 課外活動をあまり行わなかったこと
- 後悔や、やり残したことはない
- その他

#### 設問5. 以下は、医療看護学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

- 豊かな感性、教養及び高い倫理観を備え、他を思いやり、慈しむことのできる能力
- 個人、家族及び地域社会の人々それぞれの健康レベルに応じて知識・技術を駆使し、エビデンスに基づいた看護を実践できる能力
- 関連分野の人々と協働して、看護職者の役割を果たしていくために必要な人間関係を構築できる能力
- グローバル化が進む現代社会に柔軟に対応でき、多様な価値観を理解し、適切な判断と問題解決ができる能力
- 自己の知識、技術、態度を自ら評価し、他者からの評価も謙虚に受けとめ、探求心を持って自己研鑽できる能力

- とても身についた
- 身についた
- どちらでもない
- あまり身につかなかった
- 全く身につかなかった

#### 設問6. 大学生活の中で、海外研修に参加しましたか。

- 参加した
- 参加しなかった

#### 設問7. どのような内容の海外研修に参加しましたか。なお、選択肢1は、語学力だけではなく、専門知識の習得や知見を深めることを意図した研修（フィールドワークや現地学生とのディスカッションなど）を想定。（複数選択可）

- 語学力向上以外を意図した研修プログラム
- 語学研修プログラム
- その他

#### 設問8. 海外研修で経験したこと、感じたことで当てはまるものを選択してください。（複数選択可。良いこと・悪いこと含む。）

- 語学が上達した
- 文化の垣根を越えて交流できた
- 現地あるいは留学生の友人ができた
- 多様な価値観を理解できるようになった
- 先入観、固定観念が取り払われた
- 渡航先の国をより深く理解できた
- 自分自身を客観的に考えられるようになった
- 専門知識・スキルが身に付いた
- 精神的に鍛えられた
- 積極的になった
- ホームシックになった
- 現地の人や他の留学生とあまり話せなかった
- 環境になじめなかった
- 渡航先の国をあまり理解できなかった
- 専門知識やスキルが期待よりも身に付かなかった
- 語学が期待よりも上達しなかった
- トラブルに巻き込まれた
- 病気になった、ケガをした
- 積極的になれなかった
- その他

#### 設問9. 海外研修を経験して良かったですか。

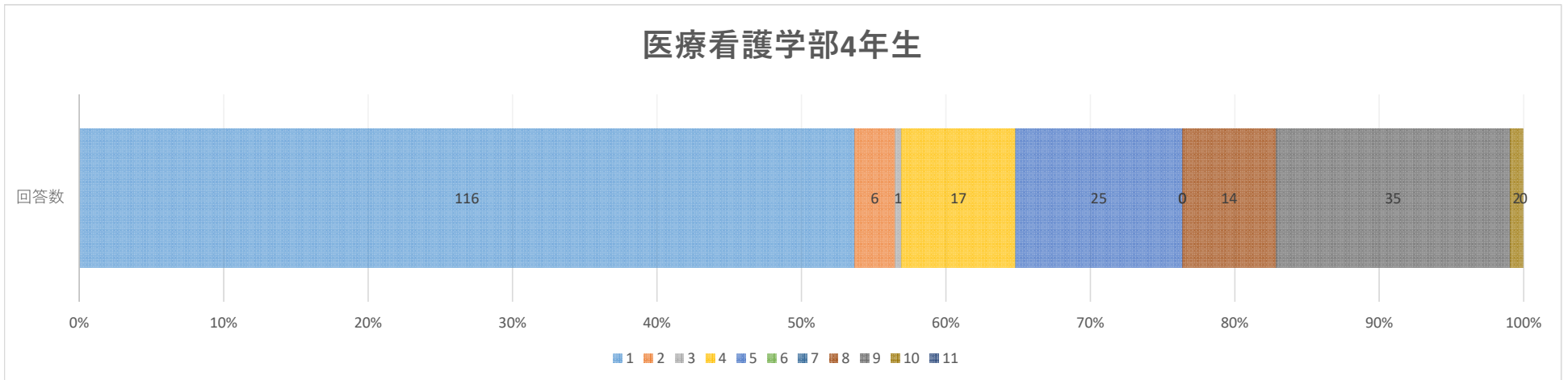
- とても良かった
- まあまあ良かった
- あまり良くなかった
- 良くなかった

## ■アンケート結果

### <意欲に関する設問>

#### 設問1. 自分の卒業後の就職や進学に対し、どのように思っていますか。(複数選択可)

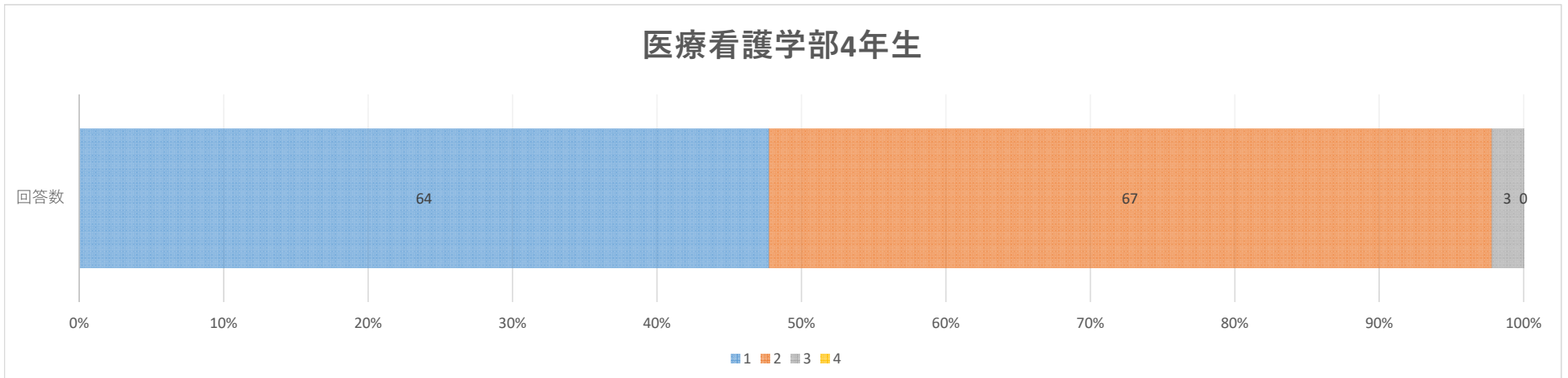
- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 希望通りで、満足している       | 2. 希望通りではないが、満足している    |
| 3. 希望通りでなかったため、不満足である | 4. とても意欲があり、頑張りたい      |
| 5. どちらかといえば意欲がある      | 6. あまり意欲がない            |
| 7. 意欲が全くない。億劫である      | 8. わくわくしている。卒業後が楽しみである |
| 9. 卒業後が不安である          | 10. 卒業後の仕事、進学が決まっていない  |
| 11. その他               |                        |



### <成長実感・満足度に関する設問>

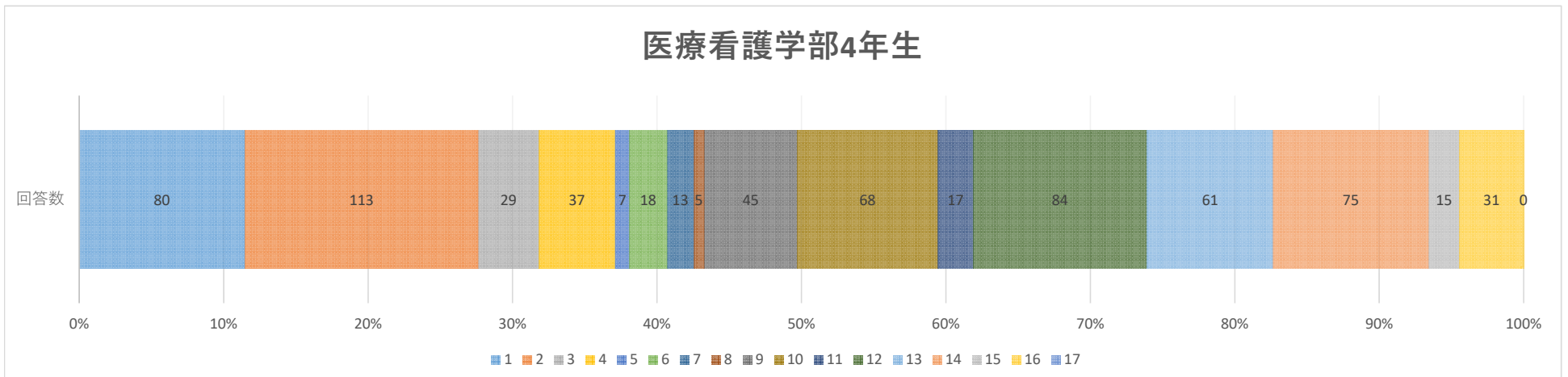
#### 設問2. 大学生活を振り返って、満足していますか。

- |           |                   |                   |           |
|-----------|-------------------|-------------------|-----------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している | 3. どちらかといえば不満足である | 4. 不満足である |
|-----------|-------------------|-------------------|-----------|



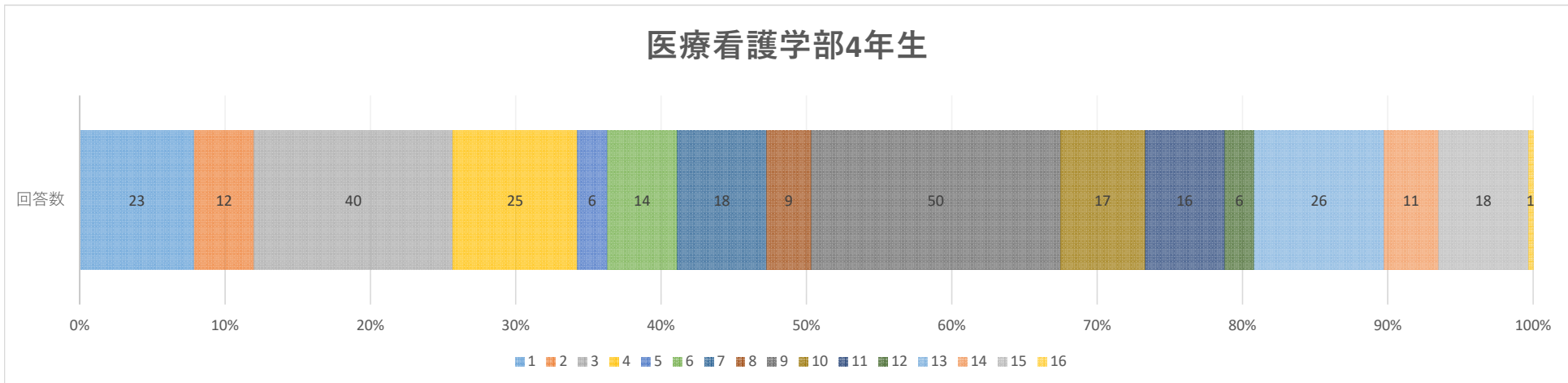
#### 設問3. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。(複数選択可)

- |                            |                    |                            |
|----------------------------|--------------------|----------------------------|
| 1. 授業、実験                   | 2. 実習              | 3. 授業時間以外の個人で行う勉強          |
| 4. 授業時間以外のグループで行う勉強        | 5. 語学力を向上させるための勉強  | 6. 専門科目以外の勉強、自己啓発、教養を深めること |
| 7. 学会傍聴や論文を読む等、学術研究に触れること  | 8. 留学、海外研修         | 9. 教員との関わり(相談、議論、質問等)      |
| 10. 先輩、同級生との関わり(相談、議論、質問等) | 11. 専門性やキャリアプランの検討 | 12. 友人、先輩、後輩との交遊           |
| 13. 部活動、サークル               | 14. アルバイト          | 15. ボランティア                 |
| 16. 自分の個人的な趣味              | 17. その他            |                            |



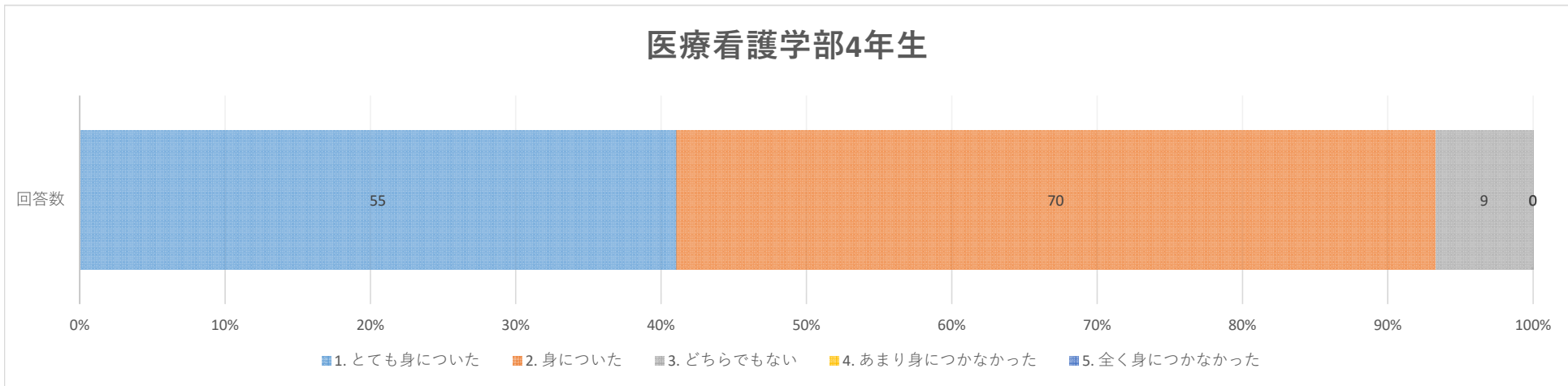
設問4. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。(複数選択可)

- 1. 専門科目の勉強が不十分であったこと
- 2. 教養科目の勉強が不十分であったこと
- 3. 授業以外の自主的な勉強が不十分であったこと
- 4. 個人勉強の時間をあまり持たなかったこと
- 5. グループ勉強の時間をあまり持たなかったこと
- 6. 教員との関わりが不十分であったこと
- 7. 先輩、同級生との関わりが不十分であったこと
- 8. 勉強以外の交遊をあまり持たなかったこと
- 9. 学部を超えた友人をあまり作らなかったこと
- 10. 語学の勉強を真剣に行わなかったこと
- 11. キャリアを模索する活動が不十分であったこと
- 12. 学術研究にあまり触れなかったこと
- 13. 海外研修に行かなかったこと
- 14. 課外活動をあまり行わなかったこと
- 15. 後悔や、やり残したことはない
- 16. その他

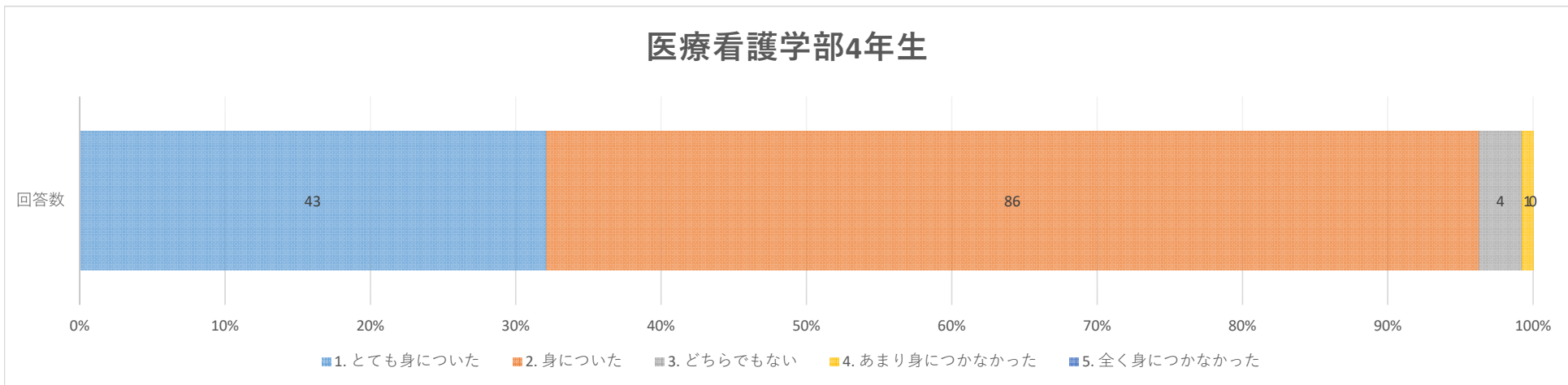


設問5. 以下は、医療看護学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

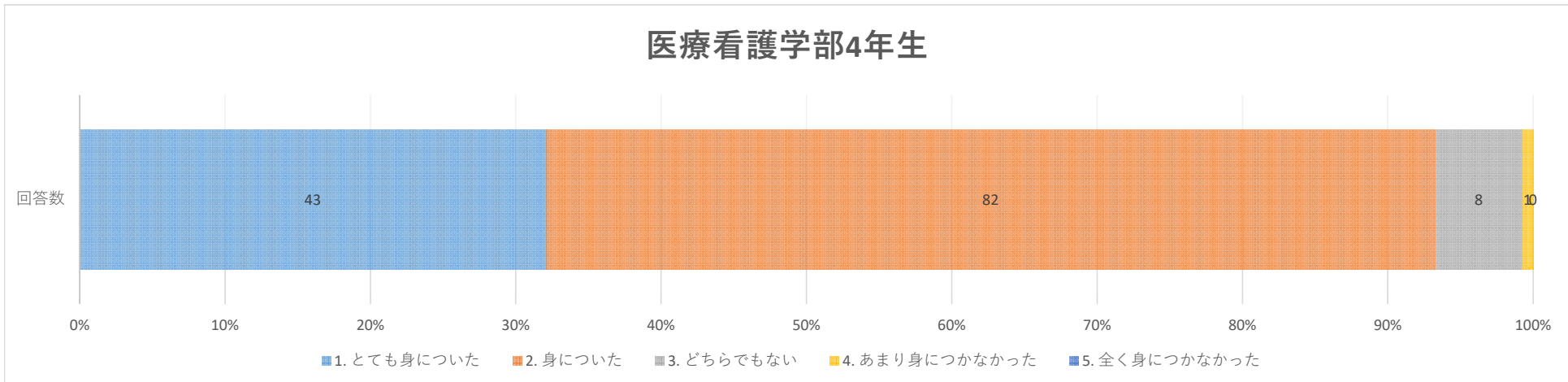
①豊かな感性、教養及び高い倫理観を備え、他を思いやり、慈しむことのできる能力



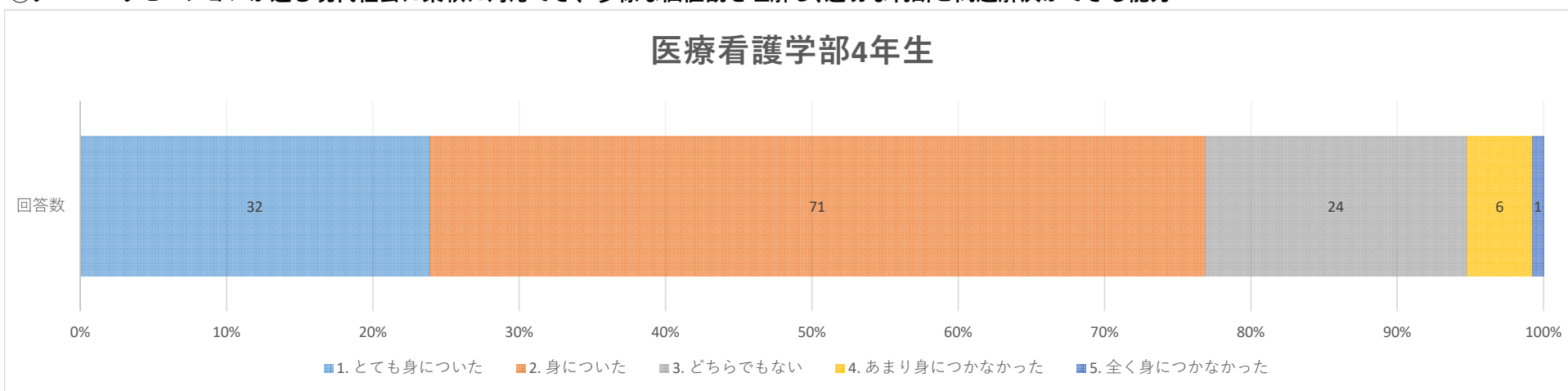
②個人、家族及び地域社会の人々それぞれの健康レベルに応じて知識・技術を駆使し、エビデンスに基づいた看護を実践できる能力



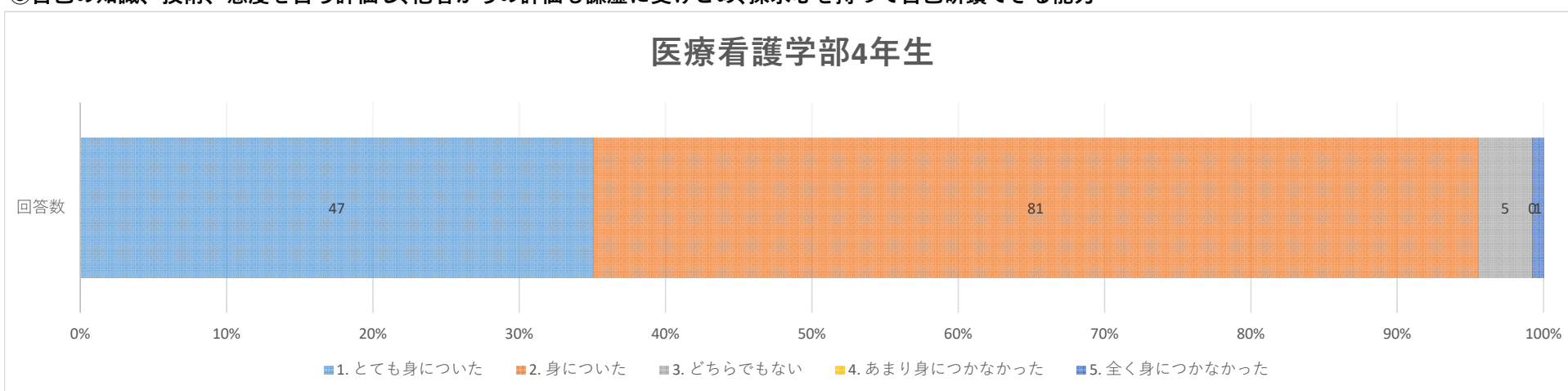
③関連分野の人々と協働して、看護職者の役割を果たしていくために必要な人間関係を構築できる能力



④グローバル化が進む現代社会に柔軟に対応でき、多様な価値観を理解し、適切な判断と問題解決ができる能力

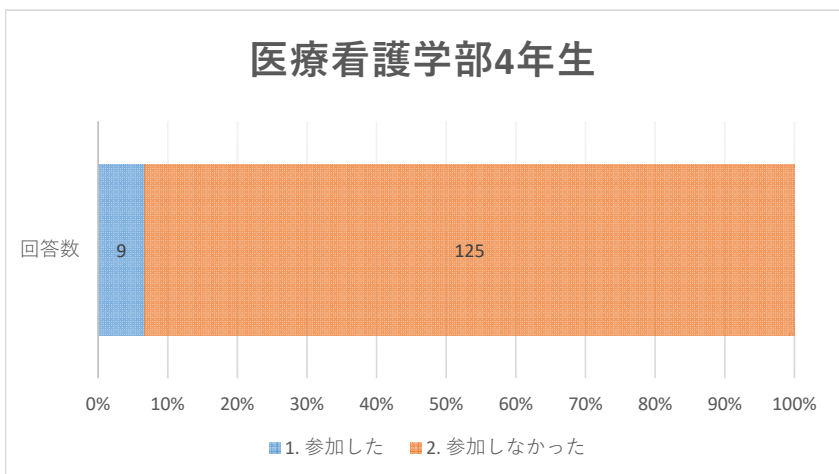


⑤自己の知識、技術、態度を自ら評価し、他者からの評価も謙虚に受けとめ、探求心を持って自己研鑽できる能力

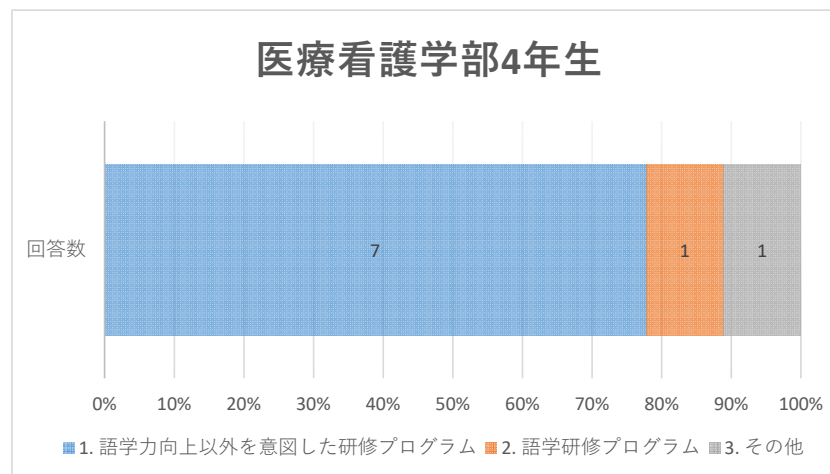


<留学・海外研修に関する設問>

設問6. 大学生活の中で、海外研修に参加しましたか。



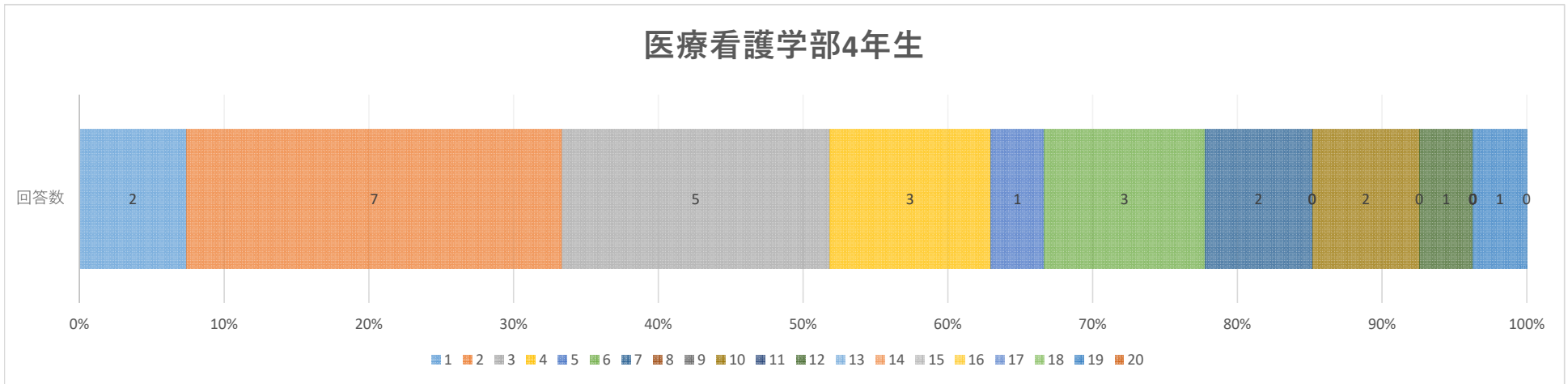
設問7. どのような内容の海外研修に参加しましたか。



※選択肢1は、語学力だけではなく、専門知識の習得や知見を深めることを意図した研修（フィールドワークや現地学生とのディスカッションなど）を想定。（複数選択可）

設問8. 海外研修で経験したこと、感じたことで当てはまるものを選択してください。(複数選択可。良いこと・悪いこと含む。)

- 1. 語学が上達した
- 2. 文化の垣根を越えて交流できた
- 3. 現地あるいは留学生の友人ができた
- 4. 多様な価値観を理解できるようになった
- 5. 先入観、固定観念が取り払われた
- 6. 渡航先の国をより深く理解できた
- 7. 自分自身を客観的に考えられるようになった
- 8. 専門知識・スキルが身に付いた
- 9. 精神的に鍛えられた
- 10. 積極的になった
- 11. ホームシックになった
- 12. 現地の人や他の留学生とあまり話せなかった
- 13. 環境になじめなかった
- 14. 渡航先の国をあまり理解できなかった
- 15. 専門知識やスキルが期待よりも身に付かなかった
- 16. 語学が期待よりも上達しなかった
- 17. トラブルに巻き込まれた
- 18. 病気になった、ケガをした
- 19. 積極的になれなかった
- 20. その他



設問9. 海外研修を経験して良かったですか。

